



令和5年度漂着ごみ組成調査データ 取りまとめの結果について

2025年3月
環境省水・大気環境局海洋環境課
海洋プラスチック汚染対策室



目次

- 1 ガイドラインの改訂について (p2)
- 2 令和5年度の調査地点 (p2-5)
- 3 全国ランキング (p6-7)
- 4 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング (p8-20)
- 5 表記言語国別割合 (p21-29)
- 6 プラスチック漂着量 (p30-32)
- 参考1 漂着ごみ組成調査の概要 (p33)
- 参考2 海流を考慮した沿岸域の区分 (p34)
- 参考3 令和5年度の調査地点詳細 (p35-37)

1. ガイドラインの改訂について

- 地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン（参考資料1）は令和5年6月に改訂され、令和5年の調査から改定後ガイドラインを用いて調査を実施している。
- 本資料では、令和4年の調査結果も改定後の品目に当てはめて集計した結果を示す（なお必須項目「釣具」は令和5年からの新品目であり、比較が不可能であるため、「その他の漁具（漁具）」と「釣具」を統合した「その他の漁具・釣具」として取りまとめている）。

大分類	必須項目	オプション項目	プラ分類
	漁網（漁具）	漁網（漁具）	海域由来
	その他の漁具（漁具）	かご漁具	海域由来
		その他の漁具	海域由来
	釣具	釣りのルアー、浮き	海域由来
		釣り糸	海域由来
		その他の釣具	海域由来
	たばこ吸殻（フィルター）	たばこ吸殻（フィルター）	製品
	生活雑貨（歯ブラシ等）	生活雑貨（歯ブラシ等）	製品
	苗木ポット	苗木ポット	製品
	その他	花火	製品
		玩具	製品
		プラスチック梱包材	容器包装
		6パックホルダー	容器包装
		シリンジ、注射器	製品
		分類に無いもので多数見つかった場合には記載	品目による
		その他	品目による
プラスチック類 （発泡スチロール）	コップ、食品容器	食品容器（発泡スチロール）	容器包装
		コップ、食器（発泡スチロール）	製品
		発泡スチロール製フロート、浮子（ブイ）	海域由来

新設

新設

オプション項目→必須項目に変更

これまでの回収個数を踏まえ、漂着実態がほぼ確認されないため削除

必須項目→オプション項目に変更

2. 令和5年度の調査地点

令和5年度は**39都道府県・76地点**で調査が行われた。

(令和4年度：**39都道府県・78地点**

令和3年度：**39都道府県・89地点**

令和2年度：**39都道府県・94地点**)



(出典：国土地理院地図より作成)

2. 令和5年度の調査地点

令和4年度と同じ地点を調査した都道府県が多かったが、一部の県では調査地点が変更された。

※赤字は継続モニタリングがされていない地点

都道府県	R5モニタリング地点	R4モニタリング地点
北海道	石狩市（厚田海岸）	石狩市（厚田海岸）
青森県	深浦町（風合瀬海岸）、東通村（尻屋海岸）	深浦町（風合瀬海岸）、東通村（尻屋海岸）
岩手県	普代村（宇留部海岸）、陸前高田市（高田海岸）、釜石市（水海海岸）、宮古市（松月海岸）、田野畑村（明戸海岸）	普代村（宇留部海岸）、陸前高田市（高田海岸）、釜石市（水海海岸）、宮古市（松月海岸）、田野畑村（明戸海岸）
宮城県	東松島市（矢本海岸）	東松島市（矢本海岸）
秋田県	秋田市（桂浜海岸）、にかほ市（赤石浜海岸）、男鹿市（琴浜海岸）	秋田市（桂浜海岸）、にかほ市（赤石浜海岸）、男鹿市（琴浜海岸）
山形県	鶴岡市（湯野浜海岸）	鶴岡市（湯野浜海岸）
福島県	相馬市（相馬海岸）	いわき市（磐城海岸）、相馬市（相馬海岸）、浪江町（浪江海岸）
茨城県	鹿嶋市（神向寺海岸）	鉾田市（玉田海岸）
千葉県	富津市（布引海岸）、旭市（九十九里海岸）	富津市（布引海岸）、旭市（九十九里海岸）
東京都	大島町（砂の浜海岸）	大島町（砂の浜海岸）
神奈川県	平塚市（金目川河口部）、藤沢市（引地川河口部）、小田原市（酒匂川河口部）、三浦市（三浦海岸）	平塚市（金目川河口部）、藤沢市（引地川河口部）、小田原市（酒匂川河口部）、三浦市（三浦海岸）
新潟県	長岡市（野積海岸）、佐渡市（素浜海岸）、上越市（直江津港西海岸）	胎内市（荒井浜海岸）、佐渡市（素浜海岸）、上越市（直江津港西海岸）
富山県	富山市（岩瀬浜）	富山市（岩瀬浜）
石川県	羽咋市（柴垣海岸）	羽咋市（柴垣海岸）
福井県	美浜町（水晶浜）	美浜町（水晶浜）
静岡県	沼津市（富士海岸）	沼津市（富士海岸）
愛知県	常滑市（小鈴谷）、豊橋市（高塚海岸）、蒲郡市（春日浦海岸）	常滑市（小鈴谷）、豊橋市（高塚海岸）、蒲郡市（春日浦海岸）
三重県	志摩市（阿児の松原海岸）、鳥羽市（奈佐の浜海岸）、鈴鹿市（鼓ヶ浦海岸）	志摩市（阿児の松原海岸）、鳥羽市（奈佐の浜海岸）、鈴鹿市（鼓ヶ浦海岸）
京都府	京丹後市（岩田海岸）、舞鶴市（瀬崎海岸）	京丹後市（岩田海岸）、舞鶴市（瀬崎海岸）
大阪府	岬町（淡輪海岸）	岬町（淡輪海岸）
兵庫県	新温泉町（田井ノ浜海岸）、赤穂市（福浦海岸）	新温泉町（田井ノ浜海岸）、赤穂市（福浦海岸）
和歌山県	和歌山市（沖ノ島）、和歌山市加太（淡島神社）	和歌山市（沖ノ島）、和歌山市加太（淡島神社）

2. 令和5年度の調査地点

都道府県	R5モニタリング地点	R4モニタリング地点
鳥取県	岩美町（浦富海岸）	岩美町（浦富海岸）
島根県	松江市（古浦海水浴場）	松江市（古浦海水浴場）
岡山県	倉敷市（下津井海岸）、瀬戸内市（牛窓海岸）、備前市（鹿久居島海岸）	倉敷市（下津井海岸）、瀬戸内市（牛窓海岸）、備前市（鹿久居島海岸）
広島県	江田島市（大奈佐美島）	江田島市（大奈佐美島）
山口県	防府市（中浦海岸）、周防大島町（神浦海岸）、長門市（大浦海岸）、下関市（武久海岸）	防府市（中浦海岸）、周防大島町（神浦海岸）、長門市（大浦海岸）、下関市（武久海岸）
徳島県	鳴門市（瀬戸漁港海岸）、徳島市（小松海岸今切側側）、牟岐町（内妻海岸）	鳴門市（瀬戸漁港海岸）、徳島市（ 小松海岸吉野川側 、小松海岸今切側側）、牟岐町（内妻海岸）
香川県	観音寺市（箕浦漁港西側海岸）	観音寺市（箕浦漁港西側海岸）
愛媛県	愛南町（船越海岸）、伊方町（伊方越鯛ノ浦海岸）、伊予市（高野川海岸）、今治市（大見地区海岸）	愛南町（船越海岸）、伊方町（伊方越鯛ノ浦海岸）、伊予市（高野川海岸）、今治市（大見地区海岸）
高知県	高知市（桂浜）	高知市（桂浜）
福岡県	行橋市（稲童地区海岸）、岡垣町（新松原海岸）	福津市（京泊海岸）
佐賀県	唐津市（幸多里海岸）	唐津市（幸多里海岸）
長崎県	対馬市（修理田浜海岸）	対馬市（修理田浜海岸）
熊本県	上天草市（樋島農林海岸）、宇土市（住吉海岸）	上天草市（樋島農林海岸）、宇土市（住吉海岸）
大分県	杵築市（守江港納屋地区）、佐伯市（下梶寄海水浴場）、宇佐市（和間海岸）、豊後高田市（松津漁港海岸）	杵築市（守江港納屋地区）、佐伯市（下梶寄海水浴場）、宇佐市（和間海岸）、豊後高田市（松津漁港海岸）
宮崎県	日向市（耳川河口）、宮崎市（大淀川河口）	日向市（耳川河口）、宮崎市（大淀川河口）
鹿児島県	奄美市（佐仁海岸）	奄美市（佐仁海岸）
沖縄県	座間味村（トウマ）、与那国町（祖納港東）	宮古島市（カギンミ西）、与那国町（ナーマ浜）
合計	76地点	78地点

3. 全国ランキング

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く

R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	15,594	17.8%	1
2	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	11,084	12.6%	6
3	プラ製ロープ・ひも（漁具）	10,129	11.5%	5
4	ボトルのキャップ、ふた	9,698	11.1%	2
5	飲料用（ペットボトル）＜1L	6,430	7.3%	4
6	プラスチックその他（必須項目）	4,549	5.2%	9
7	ポリ袋（不透明&透明）	4,487	5.1%	7
8	発泡スチロール製コップ、食品容器	2,522	2.9%	22
9	金属	2,161	2.5%	16
10	その他の漁具・釣具	2,152	2.5%	8

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	19,673	15.9%
2	ボトルのキャップ、ふた	16,429	13.3%
3	漁網（漁具）	13,676	11.0%
4	飲料用（ペットボトル）＜1L	9,364	7.6%
5	プラ製ロープ・ひも（漁具）	9,018	7.3%
6	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	8,234	6.6%
7	ポリ袋（不透明&透明）	4,886	3.9%
8	その他の漁具・釣具	4,121	3.3%
9	プラスチックその他（必須項目）	3,564	2.9%
10	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	3,469	2.8%

※福島県、茨城県、新潟県、徳島県、福岡県、沖縄県の調査地点はR5とR4で異なる

- 個数ではR4から引き続き「カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）」が最も多く、全体の17.8%を占めていた。
- 「発泡スチロール製コップ、食品容器」はR4から10位以上順位を上げていたが、突出して多い地点は見られなかった。

3. 全国ランキング

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）

R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	木（木材等）	1,819	23.2%	1
2	プラ製ロープ・ひも（漁具）	1,404	17.9%	3
3	硬質プラスチック破片	868	11.1%	4
4	漁網（漁具）	741	9.4%	2
5	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	636	8.1%	8
6	プラスチックその他（必須項目）	430	5.5%	9
7	ブイ（漁具）	427	5.4%	5
8	飲料用（ペットボトル）＜1L	338	4.3%	7
9	ガラス・陶器	167	2.1%	6
10	その他のプラボトル類≧1L	152	1.9%	13

R4重量ランキング

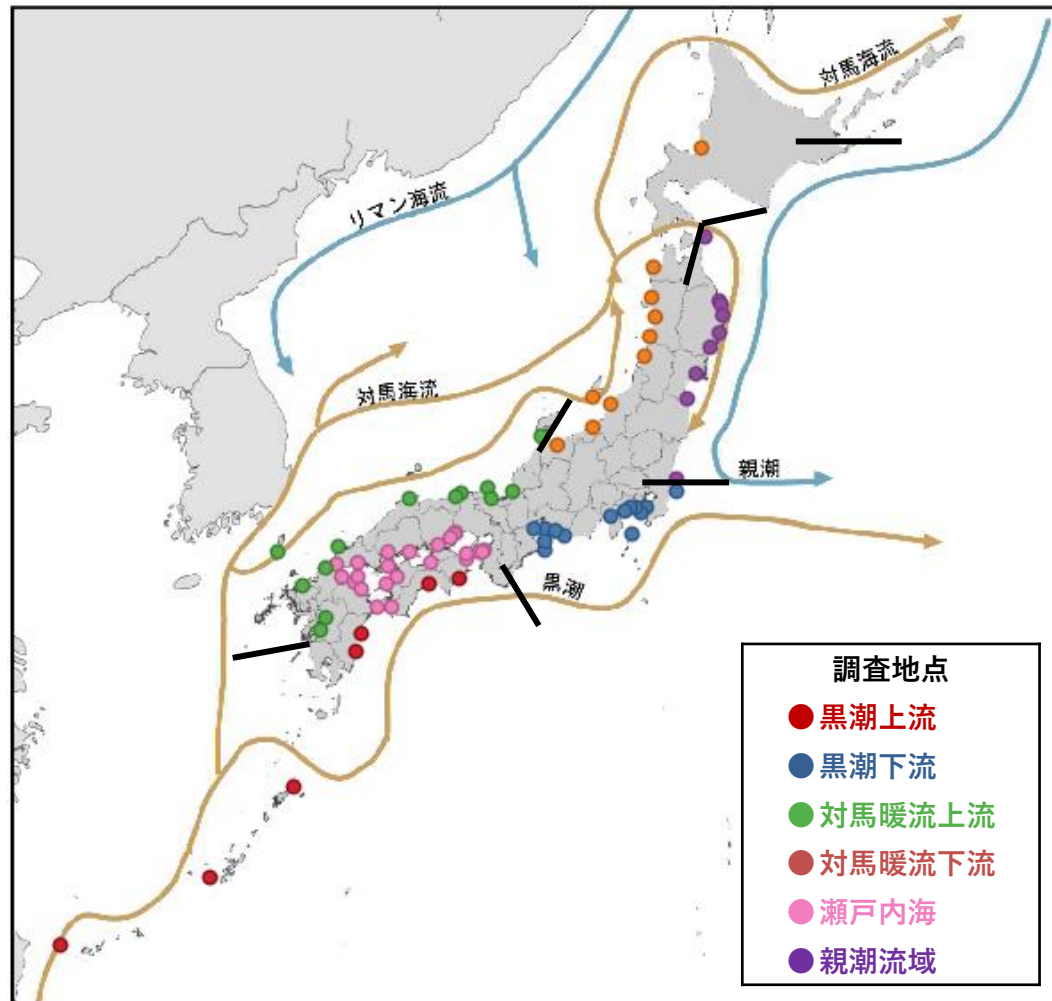
順位	R4		
	品目	kg	割合
1	木（木材等）	1,720	21.7%
2	漁網（漁具）	919	11.6%
3	プラ製ロープ・ひも（漁具）	861	10.8%
4	硬質プラスチック破片	788	9.9%
5	ブイ（漁具）	591	7.5%
6	ガラス・陶器	483	6.1%
7	飲料用（ペットボトル）＜1L	426	5.4%
8	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	268	3.7%
9	プラスチックその他（必須項目）	267	3.4%
10	飲料用（ペットボトル）≧1L	236	3.0%

※福島県、茨城県、新潟県、徳島県、福岡県、沖縄県の調査地点はR5とR4で異なる

- 重量では、R4から引き続き「木（木材等）」が最も多く、全体の23.2%を占めていた。
- R4から大きく順位を上げている品目は無かった。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

- 6つの沿岸域区分ごとの漂着量をランキング形式で整理



(出典：国土地理院地図より作成)

各沿岸域区分の調査地点数

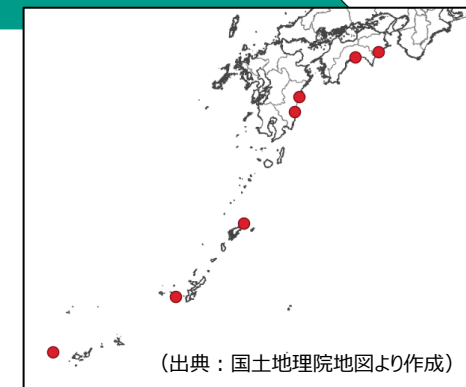
No.	沿岸域区分	調査地点数
1	黒潮上流	7
2	黒潮下流	14
3	対馬暖流上流	13
4	対馬暖流下流	10
5	瀬戸内海	23
6	親潮流域	9
	合計	76

※沿岸域区分の詳細については参考 2 を参照

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(1) 黒潮上流：個数

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く



R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	飲料用（ペットボトル）＜1L	693	26.0%	3
2	プラ製ロープ・ひも（漁具）	273	10.2%	17
3	ボトルのキャップ、ふた	253	9.5%	2
4	ブイ（漁具）	217	8.1%	5
5	プラスチックその他（必須項目）	192	7.2%	12
6	ウレタン	152	5.7%	16
7	飲料用（ペットボトル）≧1L	127	4.8%	18
8	ポリ袋（不透明&透明）	92	3.4%	9
9	生活雑貨（歯ブラシ等）	80	3.0%	4
10	金属	74	2.8%	26

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	漁網（漁具）	13,155	43.6%
2	ボトルのキャップ、ふた	6,190	20.5%
3	飲料用（ペットボトル）＜1L	1,729	5.7%
4	生活雑貨（歯ブラシ等）	1,405	4.7%
5	ブイ（漁具）	1,361	4.5%
6	その他のプラボトル＜1L	946	3.1%
7	プラ食器類_ストロー	699	2.3%
8	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	515	1.7%
9	ポリ袋（不透明&透明）	427	1.4%
10	ゴム	417	1.4%

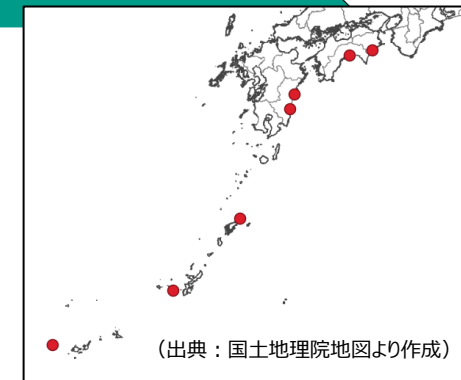
※沖縄県の調査地点はR5とR4で異なる

- 個数では「飲料用（ペットボトル）＜1L」が最も多く、26%を占めた。
- R4と比較して全体の個数が大幅に減少している。（調査地点の変更による影響の可能性有）

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(1) 黒潮上流：重量

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）



R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	木（木材等）	63	23.1%	4
2	ブイ（漁具）	48	17.4%	2
3	プラ製ロープ・ひも（漁具）	34	12.3%	13
4	硬質プラスチック破片	25	9.0%	3
5	飲料用（ペットボトル）＜1L	24	8.8%	6
6	プラスチックその他（必須項目）	13	4.9%	10
7	発泡スチロールの破片	9	3.3%	8
8	飲料用（ペットボトル）≧1L	9	3.2%	18
9	ゴム	8	3.1%	5
10	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	8	2.8%	9

R4重量ランキング

順位	R4		
	品目	kg	割合
1	漁網（漁具）	518	38.8%
2	ブイ（漁具）	199	14.9%
3	硬質プラスチック破片	115	8.6%
4	木（木材等）	95	7.1%
5	ゴム	49	3.7%
6	飲料用（ペットボトル）＜1L	48	3.6%
7	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	37	2.8%
8	発泡スチロールの破片	34	2.5%
9	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	29	2.2%
10	プラスチックその他（必須項目）	27	2.0%

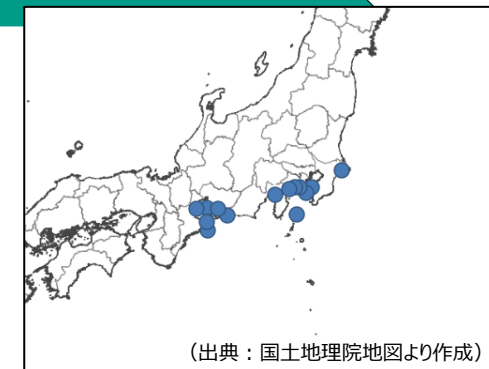
※沖縄県の調査地点はR5とR4で異なる

- ・ 重量では、「木（木材等）」が最も多く、23.1%を占めていた。
- ・ R4と比較して全体の重量が大幅に減少している。（調査地点の変更による影響の可能性有）

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(2) 黒潮下流：個数

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く



R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	プラスチックその他（必須項目）	1,017	11.4%	5
2	発泡スチロール製コップ、食品容器	974	10.9%	10
3	ボトルのキャップ、ふた	872	9.7%	1
4	ポリ袋（不透明&透明）	866	9.7%	3
5	金属	724	8.1%	2
6	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	657	7.3%	9
7	飲料用（ペットボトル）<1L	498	5.6%	6
8	プラ製ロープ・ひも（漁具）	429	4.8%	14
9	たばこ吸殻（フィルター）	407	4.5%	16
10	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	361	4.0%	4

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	ボトルのキャップ、ふた	1,570	20.9%
2	金属	734	9.8%
3	ポリ袋（不透明&透明）	720	9.6%
4	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	598	8.0%
5	プラスチックその他（必須項目）	456	6.1%
6	飲料用（ペットボトル）<1L	421	5.6%
7	プラ食器類_ストロー	261	3.5%
8	木（木材等）	252	3.4%
9	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	242	3.2%
10	発泡スチロール製コップ、食品容器	215	2.9%

- 個数では「プラスチックその他（必須項目）」が最も多かった。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(2) 黒潮下流：重量

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）



R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	木（木材等）	53	26.2%	1
2	飲料用（ペットボトル）＜1L	26	12.8%	9
3	プラスチックその他（必須項目）	16	7.9%	10
4	ゴム	15	7.6%	6
5	硬質プラスチック破片	13	6.2%	3
6	プラ製ロープ・ひも（漁具）	10	5.0%	14
7	ガラス・陶器	9	4.6%	7
8	金属	9	4.3%	5
9	飲料用（ペットボトル）≧1L	7	3.4%	4
10	その他のプラボトル＜1L	5	2.4%	17

R4重量ランキング

順位	R4		
	品目	kg	割合
1	木（木材等）	141	36.5%
2	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	34	8.7%
3	硬質プラスチック破片	31	8.1%
4	飲料用（ペットボトル）≧1L	27	7.1%
5	金属	22	5.6%
6	ゴム	18	4.6%
7	ガラス・陶器	16	4.0%
8	天然繊維・革	14	3.6%
9	飲料用（ペットボトル）＜1L	13	3.4%
10	プラスチックその他（必須項目）	11	2.9%

- 重量では「木（木材等）」が最も多く、26.2%を占めていた。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(3) 対馬暖流上流：個数

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く



R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	5,523	25.4%	1
2	ボトルのキャップ、ふた	2,959	13.6%	3
3	飲料用（ペットボトル）＜1L	2,890	13.3%	2
4	ポリ袋（不透明&透明）	1,684	7.7%	6
5	飲料用（ペットボトル）≧1L	1,009	4.6%	4
6	プラスチックその他（必須項目）	723	3.3%	5
7	梱包資材_テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	616	2.8%	8
8	木（木材等）	528	2.4%	13
9	その他の漁具・釣具	519	2.4%	9
10	発泡スチロール製コップ、食品容器	515	2.4%	24

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	5,535	17.5%
2	飲料用（ペットボトル）＜1L	5,416	17.1%
3	ボトルのキャップ、ふた	4,020	12.7%
4	飲料用（ペットボトル）≧1L	2,072	6.5%
5	プラスチックその他（必須項目）	1,543	4.9%
6	ポリ袋（不透明&透明）	1,152	3.6%
7	ブイ（漁具）	1,150	3.6%
8	梱包資材_テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	1,012	3.2%
9	その他の漁具・釣具	947	3.0%
10	その他のプラボトル＜1L	904	2.9%

※福井県の調査地点はR5とR4で異なる

- 個数ではR4から引き続き「プラ製ロープ・ひも（漁具）」が最も多く、25.4%を占めた。
- 「発泡スチロール製コップ、食品容器」はR4年度から10位以上順位を上げたが、突出して多い地点は見られなかった。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(3) 対馬暖流上流：重量

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）



R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	硬質プラスチック破片	644	19.9%	3
2	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	601	18.6%	8
3	木（木材等）	466	14.4%	1
4	プラ製ロープ・ひも（漁具）	287	8.9%	2
5	ブイ（漁具）	253	7.8%	5
6	プラスチックその他（必須項目）	198	6.1%	9
7	漁網（漁具）	175	5.4%	4
8	飲料用（ペットボトル）＜1L	166	5.1%	6
9	その他のプラボトル類≧1L	97	3.0%	12
10	飲料用（ペットボトル）≧1L	62	1.9%	7

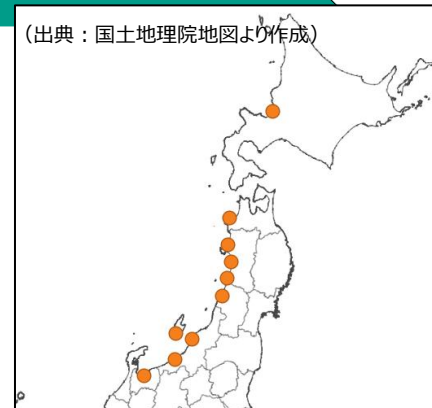
R4重量ランキング

順位	R4		
	品目	kg	割合
1	木（木材等）	881	23.3%
2	プラ製ロープ・ひも（漁具）	480	12.7%
3	硬質プラスチック破片	448	11.9%
4	漁網（漁具）	366	9.7%
5	ブイ（漁具）	272	7.2%
6	飲料用（ペットボトル）＜1L	263	7.0%
7	飲料用（ペットボトル）≧1L	174	4.6%
8	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	152	4.0%
9	プラスチックその他（必須項目）	121	3.2%
10	ゴム	92	2.4%

※福井県の調査地点はR5とR4で異なる

- 重量では「硬質プラスチック破片」が最も多く、全体の19.9%割を占めていた。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング



(4) 対馬暖流下流：個数

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く

R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	2,002	23.9%	1
2	ボトルのキャップ、ふた	1,343	16.0%	2
3	飲料用（ペットボトル）＜1L	625	7.5%	4
4	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	439	5.2%	3
5	プラスチックその他（必須項目）	317	3.8%	7
6	その他のプラボトル＜1L	290	3.5%	6
7	ブイ（漁具）	289	3.4%	12
8	ポリ袋（不透明&透明）	247	2.9%	5
9	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	214	2.6%	24
10	その他の漁具・釣具	205	2.4%	15

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	1,075	19.1%
2	ボトルのキャップ、ふた	949	16.9%
3	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	388	6.9%
4	飲料用（ペットボトル）＜1L	315	5.6%
5	ポリ袋（不透明&透明）	272	4.8%
6	その他のプラボトル＜1L	230	4.1%
7	プラスチックその他（必須項目）	223	4.0%
8	発泡スチロール製コップ、食品容器	188	3.3%
9	ウレタン	180	3.2%
10	アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	176	3.1%

※新潟県の調査地点はR5とR4で異なる

- 個数ではR4から引き続き「プラ製ロープ・ひも（漁具）」が最も多く、全体の約24%を占めていた。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(4) 対馬暖流下流：重量

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）



R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	835	33.7%	1
2	漁網（漁具）	547	22.1%	24
3	木（木材等）	543	21.9%	2
4	プラスチックその他（必須項目）	141	5.7%	5
5	ブイ（漁具）	98	4.0%	4
6	硬質プラスチック破片	94	3.8%	3
7	その他のプラボトル類 $\geq$ 1L	37	1.5%	7
8	飲料用（ペットボトル）<1L	33	1.3%	6
9	ガラス・陶器	26	1.1%	8
10	その他のプラボトル<1L	17	0.7%	9

R4重量ランキング

順位	R4		
	品目	kg	割合
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	160	25.7%
2	木（木材等）	147	23.7%
3	硬質プラスチック破片	84	13.5%
4	ブイ（漁具）	27	4.4%
5	プラスチックその他（必須項目）	27	4.4%
6	飲料用（ペットボトル）<1L	24	3.9%
7	その他のプラボトル類 $\geq$ 1L	20	3.3%
8	ガラス・陶器	16	2.6%
9	その他のプラボトル<1L	15	2.3%
10	ゴム	14	2.2%

※新潟県の調査地点はR5とR4で異なる

- 重量では「プラ製ロープ・ひも」が最も多く、全体の約34%を占めていた。
- 「漁網」がR4から20位以上順位をあげた。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(5) 瀬戸内海：個数

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く



R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	14,329	32.7%	1
2	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	10,962	25.0%	2
3	ボトルのキャップ、ふた	3,961	9.0%	3
4	プラスチックその他（必須項目）	2,234	5.1%	12
5	ポリ袋（不透明&透明）	1,505	3.4%	5
6	飲料用（ペットボトル）<1L	1,501	3.4%	7
7	プラ製ロープ・ひも（漁具）	1,339	3.1%	6
8	その他の漁具・釣具	1,258	2.9%	4
9	発泡スチロール製コップ、食品容器	825	1.9%	15
10	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	810	1.9%	8

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	18,847	40.6%
2	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	7,650	16.5%
3	ボトルのキャップ、ふた	3,466	7.5%
4	その他の漁具・釣具	2,568	5.5%
5	ポリ袋（不透明&透明）	2,230	4.8%
6	プラ製ロープ・ひも（漁具）	1,523	3.3%
7	飲料用（ペットボトル）<1L	1,362	2.9%
8	製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	1,209	2.6%
9	ガラス・陶器	1,119	2.4%
10	木（木材等）	767	1.7%

※福岡県及び徳島県の調査地点はR5とR4で異なる

- 個数では「カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）」が最も多く、全体の30%以上を占めていた。
- 2位は「カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）」であり、R4から引き続き上位2品目がどちらもカキ養殖資材だった。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(5) 瀬戸内海：重量

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）



R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	木（木材等）	628	45.7%	1
2	プラ製ロープ・ひも（漁具）	112	8.2%	3
3	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	107	7.8%	7
4	硬質プラスチック破片	82	6.0%	4
5	ガラス・陶器	74	5.4%	2
6	飲料用（ペットボトル）＜1L	74	5.4%	6
7	プラスチックその他（必須項目）	59	4.3%	5
8	ゴム	35	2.6%	11
9	金属	27	2.0%	10
10	発泡スチロールの破片	17	1.3%	12

※福岡県及び徳島県の調査地点はR5とR4で異なる

R4重量ランキング

順位	R4		
	品目	kg	割合
1	木（木材等）	431	26.6%
2	ガラス・陶器	386	23.8%
3	プラ製ロープ・ひも（漁具）	152	9.3%
4	硬質プラスチック破片	95	5.8%
5	プラスチックその他（必須項目）	72	4.4%
6	飲料用（ペットボトル）＜1L	66	4.1%
7	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	65	4.0%
8	ブイ（漁具）	61	3.8%
9	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	50	3.1%
10	金属	36	2.2%

- R4から引き続き「木（木材等）」が最も多く、45.7%を占めていた。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(6) 親潮流域：個数

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）
- 破片類は除く



R5個数ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	個	割合	
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	563	25.8%	1
2	ボトルのキャップ、ふた	310	14.2%	3
3	飲料用（ペットボトル）＜1L	223	10.2%	5
4	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	131	6.0%	4
5	金属	119	5.5%	9
6	ポリ袋（不透明&透明）	93	4.3%	7
7	ウレタン	68	3.1%	10
8	プラスチックその他（必須項目）	66	3.0%	2
9	プラ製食品容器（食器、食品容器、トレイ、調味料容器等）	55	2.5%	14
10	飲料用（ペットボトル）≧1L	51	2.3%	15

R4個数ランキング

順位	R4		
	品目	個	割合
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	472	19.2%
2	プラスチックその他（必須項目）	268	10.9%
3	ボトルのキャップ、ふた	234	9.5%
4	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	175	7.1%
5	飲料用（ペットボトル）＜1L	121	4.9%
6	発泡スチロール製コップ、食品容器	103	4.2%
7	ポリ袋（不透明&透明）	85	3.5%
8	ゴム	83	3.4%
9	金属	82	3.3%
10	ウレタン	76	3.1%

※茨城県及び福島県の調査地点はR5とR4で異なる

- 個数ではR4から引き続き「プラ製ロープ・ひも（漁具）」が最も多く、全体の25.8%を占めていた。

4. 海流を考慮した沿岸域区分別ランキング

(6) 親潮流域：重量

- 人工物のみ
- 必須項目ベース（必須項目のみの調査地点が存在するため）



R5重量ランキング

順位	R5			R4順位
	品目	kg	割合	
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	126	43.7%	1
2	木（木材等）	67	23.1%	3
3	ブイ（漁具）	16	5.6%	2
4	飲料用（ペットボトル）＜1L	16	5.6%	6
5	硬質プラスチック破片	11	3.7%	4
6	シートや袋の破片	10	3.4%	11
7	ゴム	7	2.6%	12
8	ガラス・陶器	7	2.3%	5
9	金属	6	2.2%	10
10	飲料用（ペットボトル）≧1L	3	1.2%	15

R4重量ランキング

順位	R4		
	品目	kg	割合
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	41	20.9%
2	ブイ（漁具）	28	14.0%
3	木（木材等）	25	12.6%
4	硬質プラスチック破片	16	8.0%
5	ガラス・陶器	12	5.8%
6	飲料用（ペットボトル）＜1L	11	5.5%
7	プラスチックその他（必須項目）	9	4.6%
8	その他のプラボトル類≧1L	9	4.3%
9	漁網（漁具）	8	4.2%
10	金属	6	3.1%

※茨城県及び福島県の調査地点はR5とR4で異なる

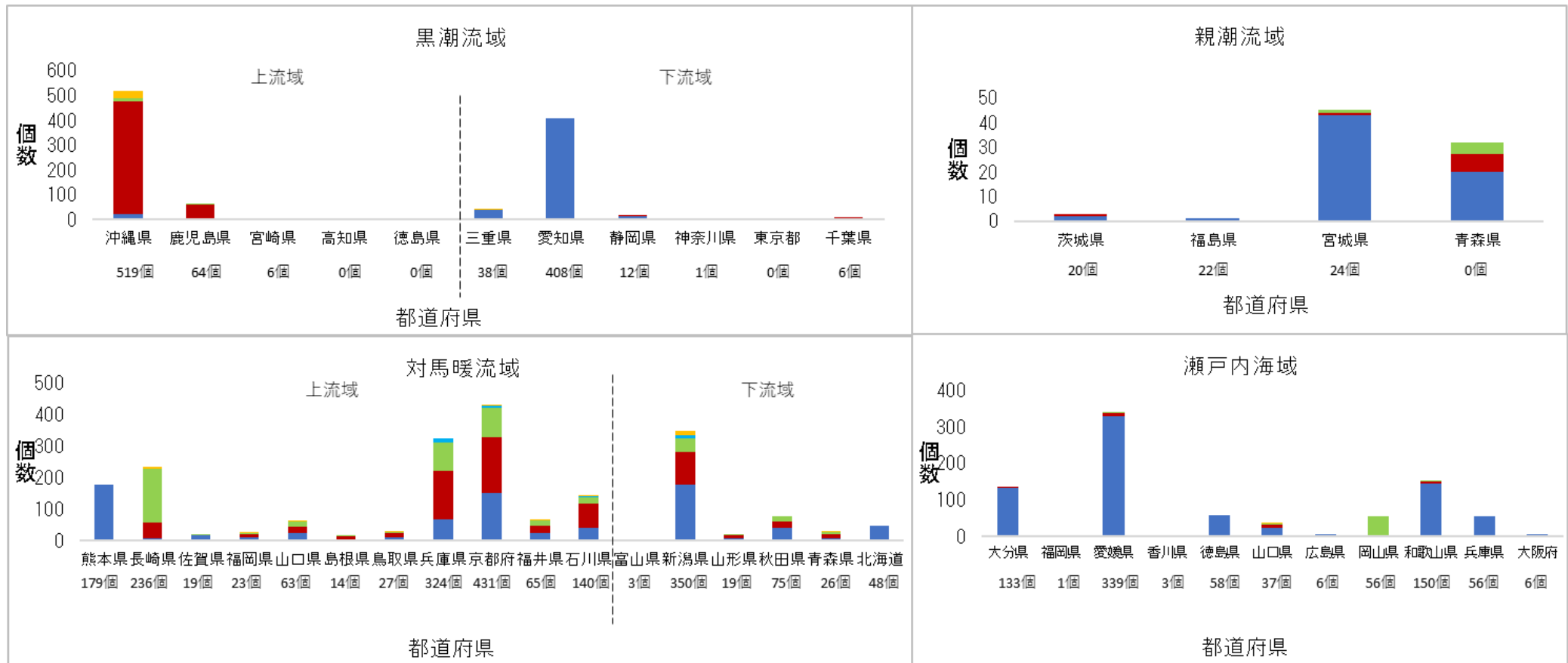
- 重量でもR4から引き続き「プラ製ロープ・ひも（漁具）」が最も多く、全体の43.7%を占めていた。
- 上位3品目はR4から引き続き上位3位以内にランキングしていた。

5. 表記言語国別割合

(1) ペットボトル：個数

- 言語が読み取れなかったものはグラフから除外
- 1つの県内で複数の調査地点がある場合、地点ごとに沿岸域を区分

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他



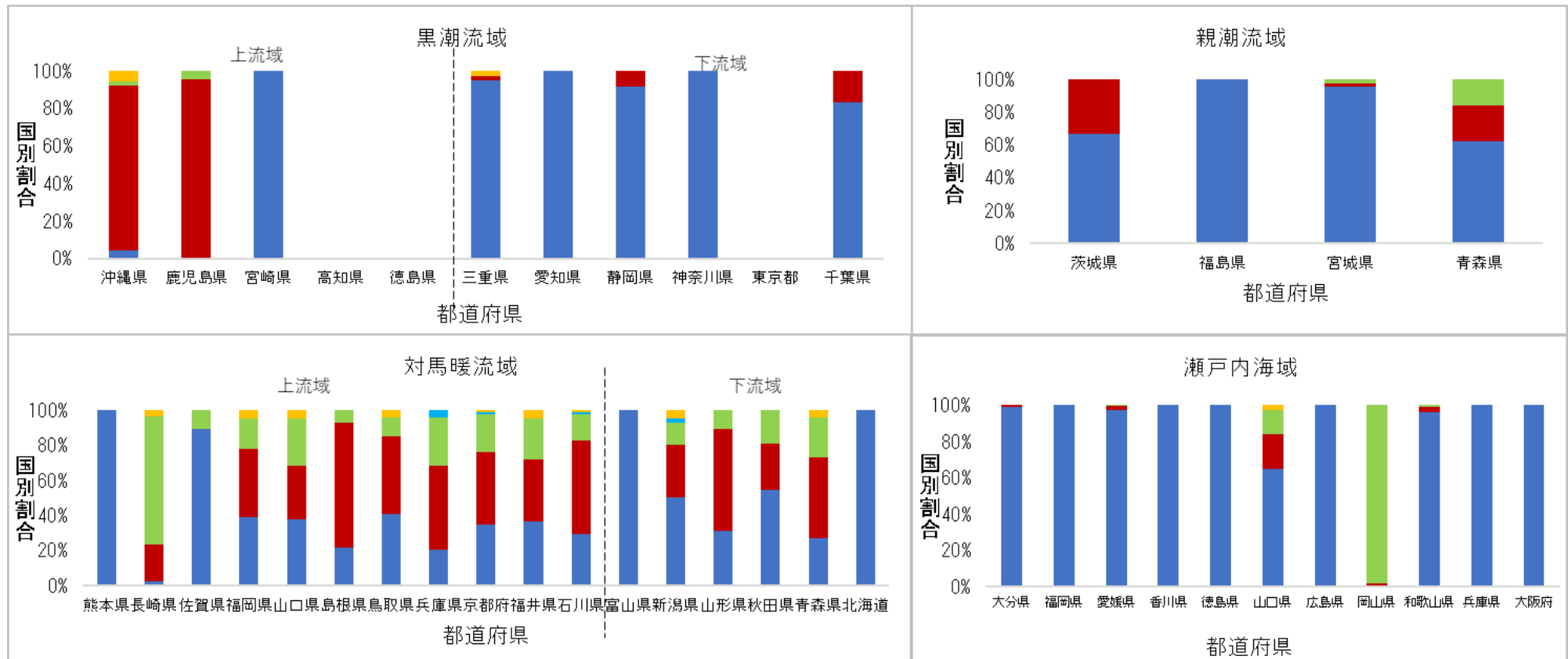
- 全国で回収されたペットボトルの総数6,901個中、4,140個の言語が判別できた。
- 言語が判別できたペットボトルの数は、沖縄県で519個と最も多かった。

5. 表記言語国別割合

(1) ペットボトル：割合

- 言語が読み取れなかったものはグラフから除外
- 1つの県内で複数の調査地点がある場合、地点ごとに沿岸域を区分

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他

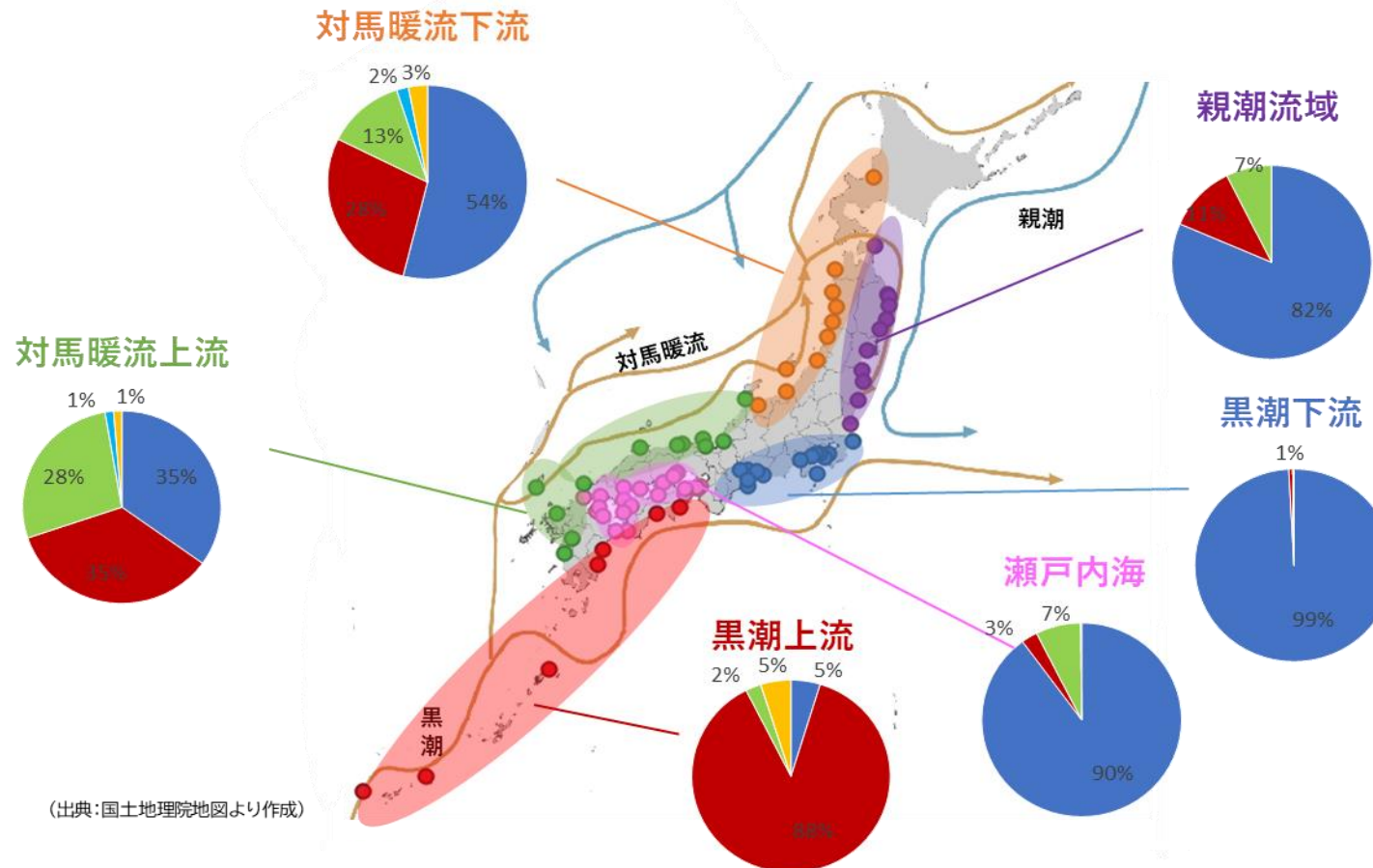


- 黒潮流域では、沖縄県・鹿児島県で中国・台湾語表記が8割以上を占める一方、その他の県では日本語表記が8割以上だった。
- 瀬戸内海域は閉鎖性海域のため日本語表記が多い県が多いが、岡山県のみ韓国語製品が9割以上を占めていた。

5. 表記言語国別割合

(1) ペットボトル：沿岸域区分別割合

■ 日本 ■ 中国・台湾 ■ 韓国 ■ ロシア ■ その他



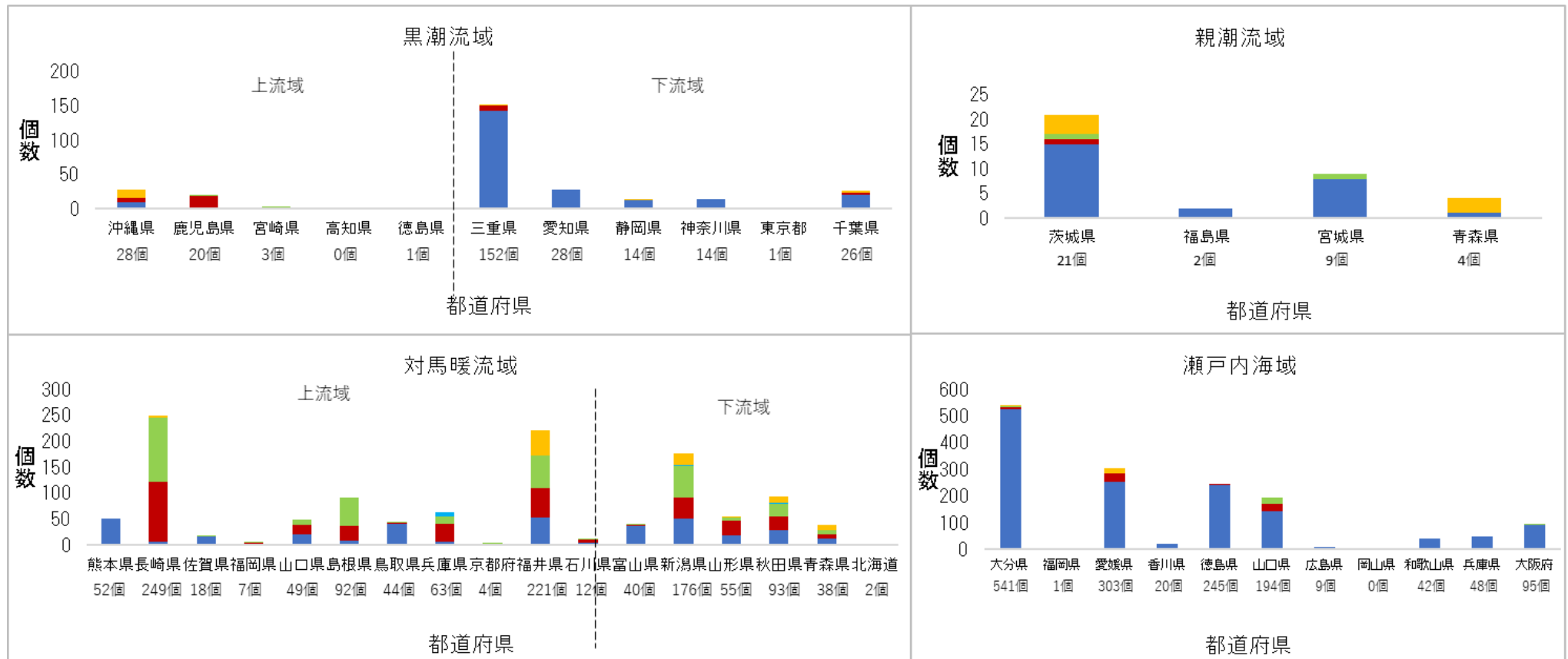
- 対馬暖流下流、親潮流域、黒潮下流、瀬戸内海では日本語表記が最も多く、各地域で回収されたペットボトルの半数以上が日本語表記だった。
- 黒潮上流では中国・台湾語表記が最も多く、対馬暖流上流では日本語表記と中国・台湾語表記が同程度多かった。

5. 表記言語国別割合

(2) ペットボトルのキャップ：個数

- 言語が読み取れなかったものは割合から除外
- 1つの県内で複数の調査地点がある場合、地点ごとに沿岸域を区分

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他



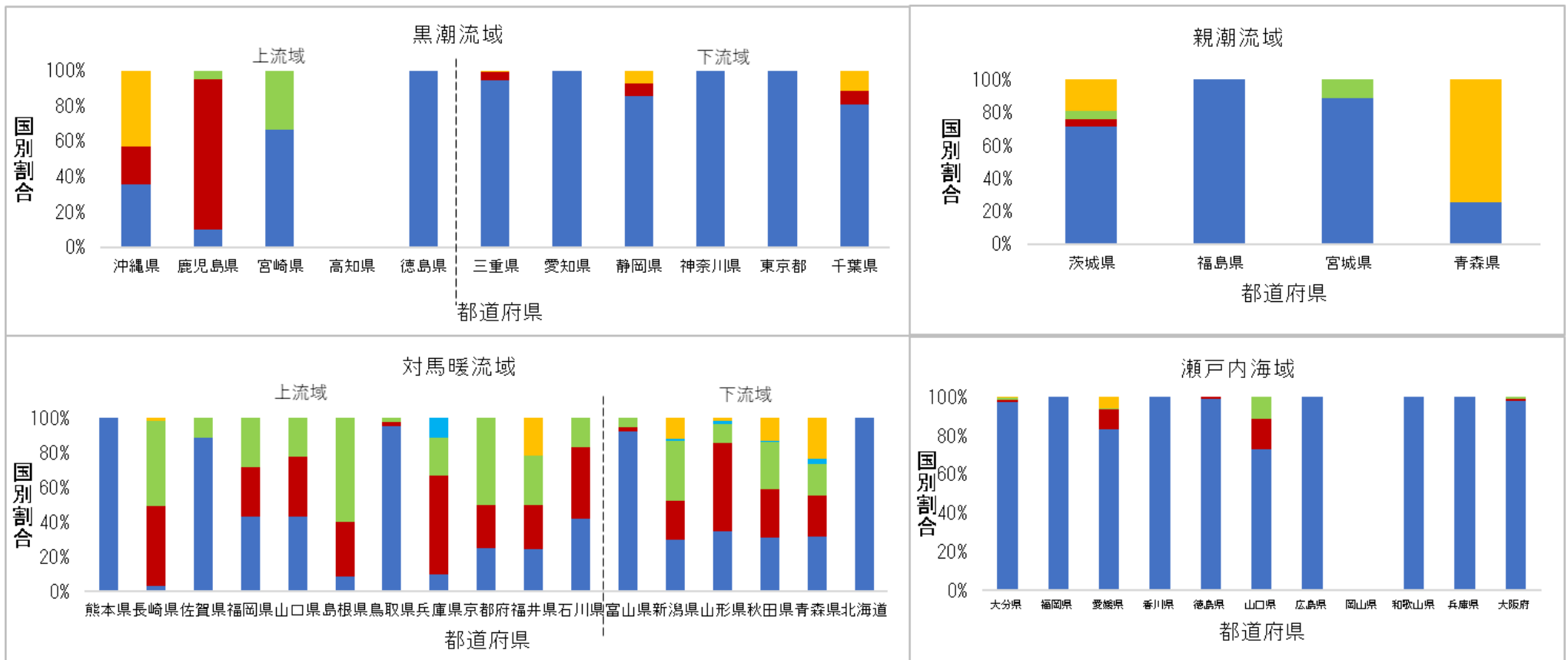
- 全国で回収されたペットボトルキャップの総数6,231個中、3,045個の言語が判別できた。
- 言語が判別できたペットボトルのキャップの個数は、大分県で541個と最も多かった。

5. 表記言語国別割合

(2) ペットボトルのキャップ：割合

- 言語が読み取れなかったものは割合から除外
- 1つの県内で複数の調査地点がある場合、地点ごとに沿岸域を区分

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他

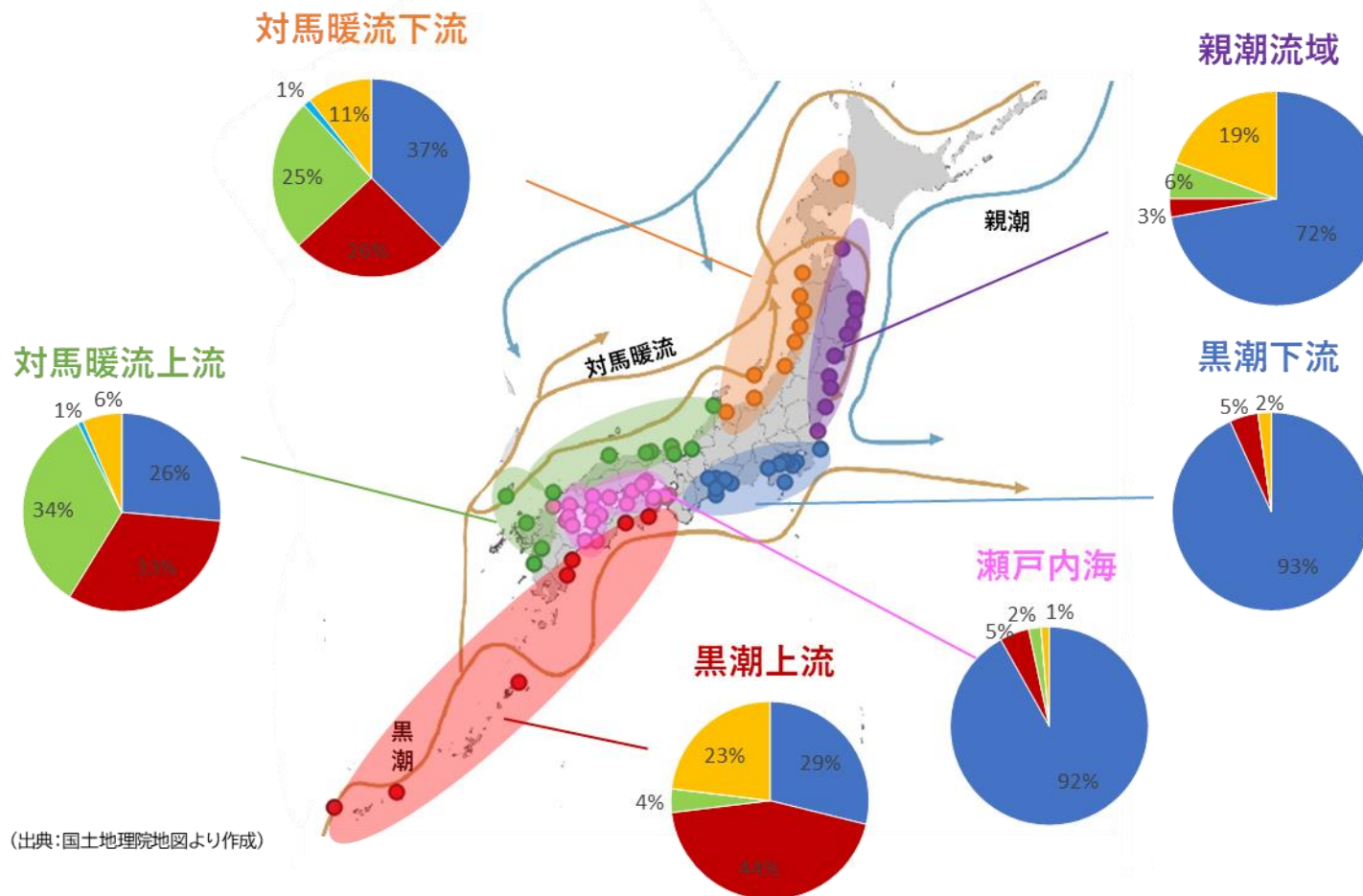


- 沖縄県では「その他」の割合が最も多かったが、その全てがインドネシア語表記であった。
- 「その他」に含まれる標記言語には英語、フランス語、タイ語、フィリピン語、インドネシア語、ベトナム語が含まれており、最も多いのは英語であった。

5. 表記言語国別割合

(2) ペットボトルのキャップ：沿岸域区分別割合

■ 日本 ■ 中国・台湾 ■ 韓国 ■ ロシア ■ その他



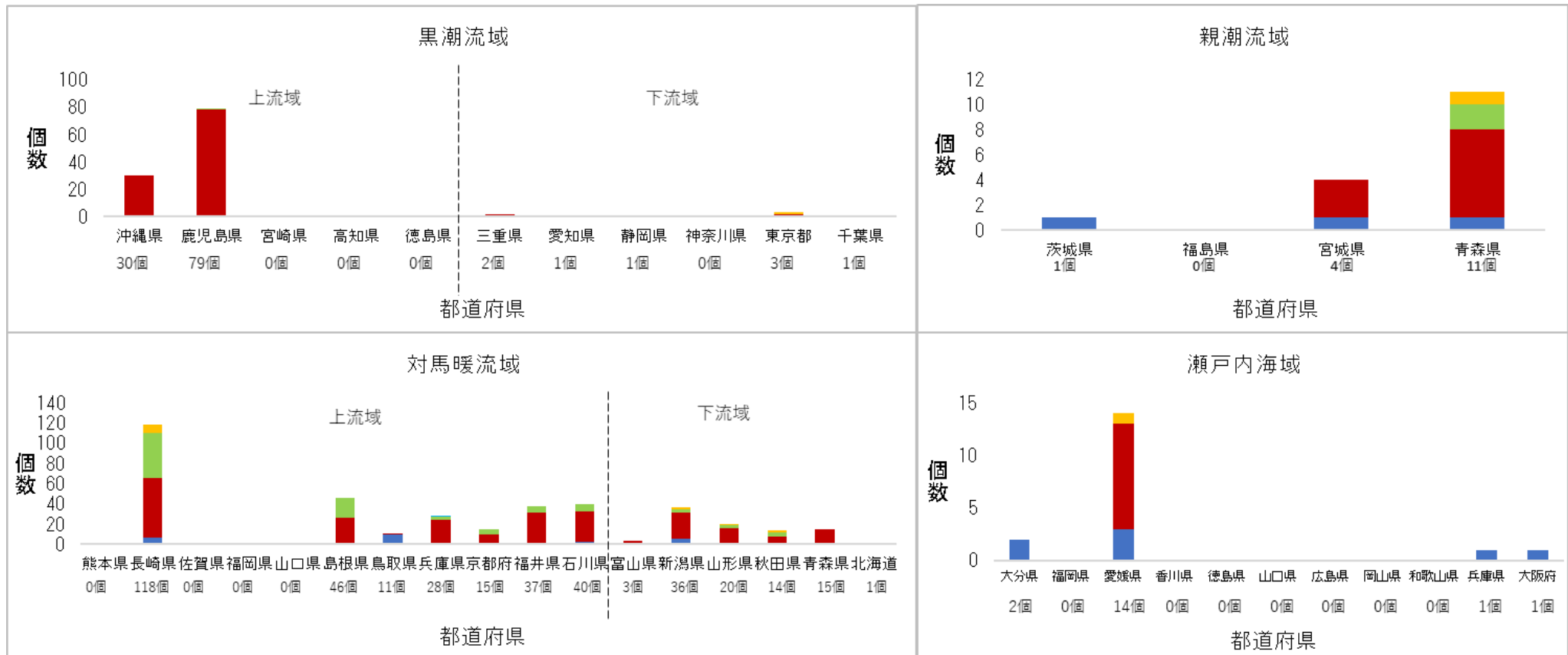
- 黒潮上流及び対馬暖流上流以外の地域では、日本語表記が最も多かった。特に親潮流域、黒潮下流、瀬戸内海では、各地域で回収されたペットボトルキャップの7割以上が日本語表記だった。
- 対馬暖流上流・下流では、中国・台湾語表記と韓国語表記が共に25%以上見られた。

5. 表記言語国別割合

(3) 漁業用の浮子：個数

- 言語が読み取れなかったものは割合から除外
- 1つの県内で複数の調査地点がある場合、地点ごとに沿岸域を区分

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他



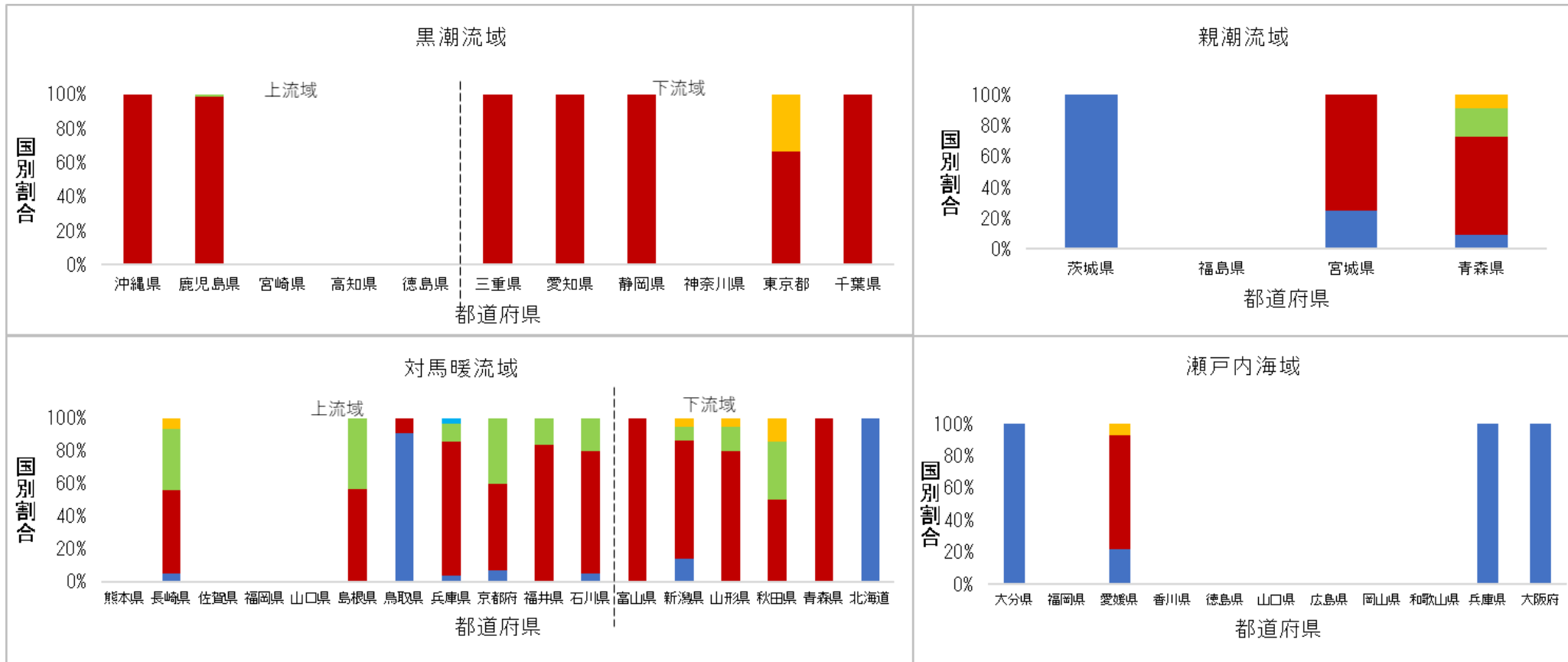
- 全国で回収された漁業用浮子の総数1,659個中、594個の言語が判別できた。
- 言語が判別できた漁業用の浮子の個数は長崎県で118個と最も多かった。

5. 表記言語国別割合

(3) 漁業用の浮子：割合

- 言語が読み取れなかったものは割合から除外
- 1つの県内で複数の調査地点がある場合、地点ごとに沿岸域を区分

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他

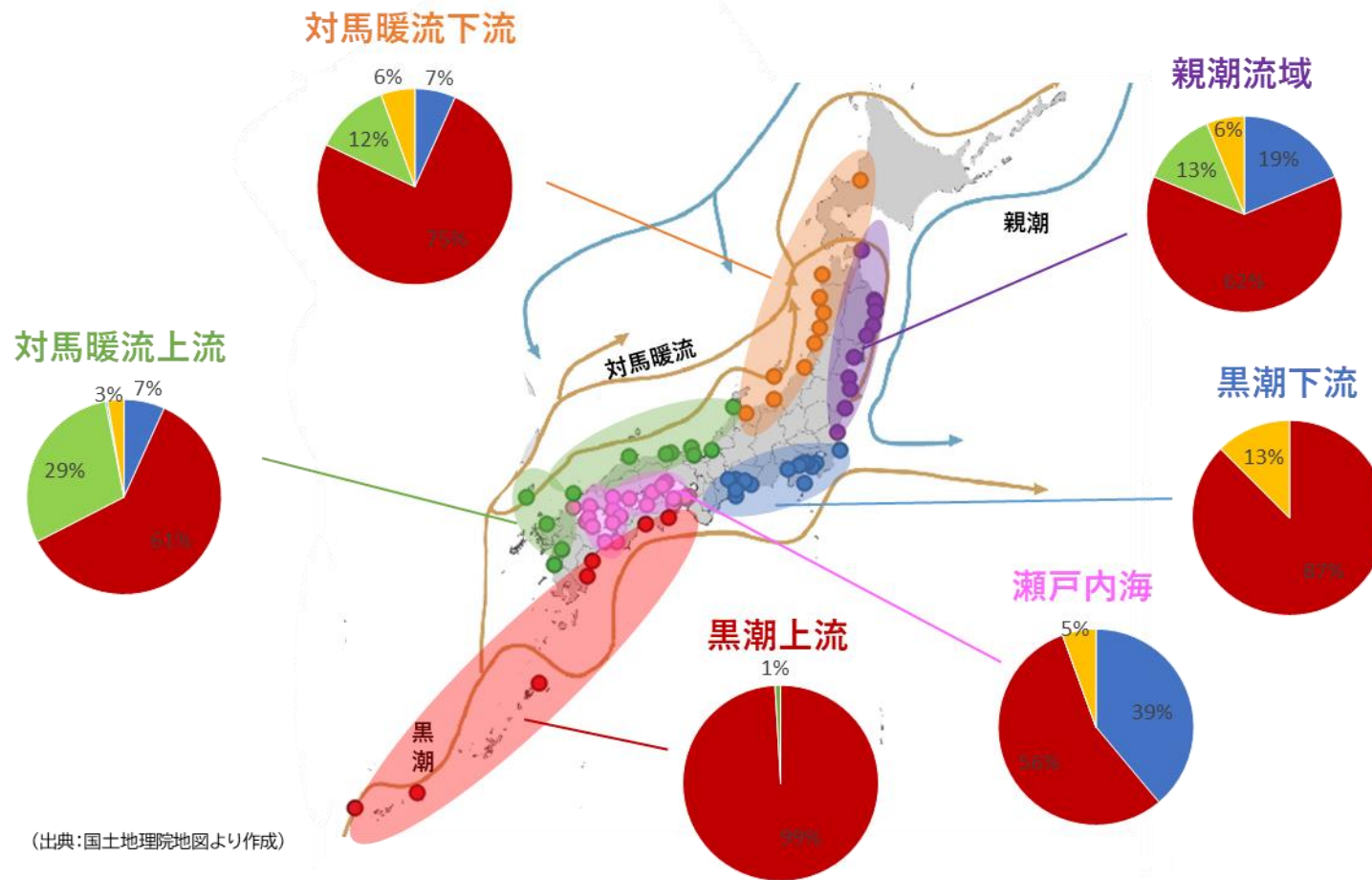


- 茨城県、鳥取県、北海道、大分県、兵庫県、大阪府では日本語表記が最も多かった。

5. 表記言語国別割合

(3) 漁業用の浮子：沿岸域区分別割合

■ 日本 ■ 中国・台湾
■ 韓国 ■ ロシア ■ その他



- 全ての地域で中国・台湾語表記が最も多く、5割以上を占めていた。

6. プラスチック漂着量

● 人工物総回収量のうちプラスチック（発泡スチロールを含む）が占める割合

	個数（個）		重量（kg）	
	R5	R4	R5	R4
総回収量	87,725	118,762	7,852	7,801
プラスチック	81,341	110,532	5,614	5,199
プラスチック割合	93%	93%	72%	67%

- ・ 総回収量のうち、個数では93%、重量では72%がプラスチックだった。
- ・ 総回収量に対するプラスチックの割合は、R4と同程度だった。

● 各プラ分類（由来別の分類）の漂着量が、人工物総回収量に占める割合

個数

プラ分類	R5		R4	
	個数（個）	プラ割合	個数（個）	プラ割合
海域由来	41,251	47%	57,140	48%
容器包装	27,771	32%	39,450	33%
製品	6,553	7%	9,994	8%
上記以外	5,762	7%	3,948	3%

重量

プラ分類	R5		R4	
	重量（kg）	プラ割合	重量（kg）	プラ割合
海域由来	3,430	44%	2,848	37%
容器包装	732	9%	1,000	13%
製品	47	1%	119	2%
上記以外	1,405	18%	1,231	16%

※「上記以外」には破片類やウレタン、既存の分類品目に当てはまらなかったものが含まれる。

- ・ 個数では「海域由来」が最も多く、次いで「容器包装」が多かった。
- ・ 重量では「海域由来」が44%で最も多かった。

6. プラスチック漂着量

● プラスチック（発泡スチロールを含む）のみの個数ランキング

※「割合」は、プラスチック総量における各品目の割合を示す

R5個数ランキング

順位	R5	個	割合	R4順位
	品目			
1	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	15,594	19.2%	1
2	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	11,084	13.6%	6
3	プラ製ロープ・ひも（漁具）	10,129	12.5%	5
4	ボトルのキャップ、ふた	9,698	11.9%	2
5	飲料用（ペットボトル）＜1L	6,430	7.9%	4
6	食品の容器包装（旧 ビニール袋_食品用）	3,577	4.4%	7
7	その他（プラスチック製品で上記分類になく数が少ないもの）	3,017	3.7%	15
8	発泡スチロール食品容器	2,263	2.8%	19
9	食品容器（旧 食品容器_その他）	1,629	2.0%	12
10	プラ食器類_ストロー	1,611	2.0%	10
11	飲料用（ペットボトル）≥1L	1,416	1.7%	11
12	梱包資材_テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	1,387	1.7%	16
13	その他のプラボトル＜1L	1,206	1.5%	14
14	ブイ（漁具）	1,170	1.4%	9
15	ウレタン	1,093	1.3%	17
16	その他の漁具※	1,083	1.3%	—
17	生活雑貨（歯ブラシ等）	1,025	1.3%	13
18	プラスチック製品で上記分類になく数が多いもの	926	1.1%	28
19	ライター	732	0.9%	20
20	その他プラスチック袋（旧 ビニール袋_その他）	618	0.8%	18

R4個数ランキング

順位	R4	個	割合
	品目		
1	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	19,673	17.0%
2	ボトルのキャップ、ふた	16,429	14.2%
3	漁網（漁具）	13,676	11.8%
4	飲料用（ペットボトル）＜1L	9,364	8.1%
5	プラ製ロープ・ひも（漁具）	9,018	7.8%
6	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	8,234	7.1%
7	食品の容器包装（旧 ビニール袋_食品用）	3,388	2.9%
8	その他の漁具・釣具	2,928	2.5%
9	ブイ（漁具）	2,902	2.5%
10	プラ食器類_ストロー	2,637	2.3%
11	飲料用（ペットボトル）≥1L	2,597	2.2%
12	食品容器（旧 食品容器_その他）	2,587	2.2%
13	生活雑貨（歯ブラシ等）	2,508	2.2%
14	その他のプラボトル＜1L	2,436	2.1%
15	その他（プラスチック製品で上記分類になく数が少ないもの）	2,194	1.9%
16	梱包資材_テープ（荷造りバンド、ビニールテープ）	2,089	1.8%
17	ウレタン	1,507	1.3%
18	その他プラスチック袋（旧 ビニール袋_その他）	1,262	1.1%
19	発泡スチロール食品容器	1,173	1.0%
20	ライター	1,013	0.9%

※R4まで「その他の漁具・釣具」という品目であったが、R5より「その他の漁具」と「その他の釣具」に分けられた

6. プラスチック漂着量

● プラスチック（発泡スチロールを含む）のみの重量ランキング

※「割合」は、プラスチック総量における各品目の割合を示す

R5重量ランキング

順位	R5	kg	割合	R4順位
1	プラ製ロープ・ひも（漁具）	1,404	25.0%	2
2	硬質プラスチック破片	868	15.5%	3
3	漁網（漁具）	741	13.2%	1
4	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	636	11.3%	6
5	ブイ（漁具）	427	7.6%	4
6	飲料用（ペットボトル）＜1L	338	6.0%	5
7	その他（プラスチック製品で上記分類になく数が少ないもの）	272	4.8%	8
8	その他のプラボトル類≧1L	152	2.7%	11
9	プラスチックその他（必須項目）	110	2.0%	22
10	飲料用（ペットボトル）≧1L	108	1.9%	7
11	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	108	1.9%	12
12	発泡スチロールの破片	60	1.1%	9
13	その他のプラボトル＜1L	56	1.0%	10
14	プラスチック製品で上記分類になく数が多いもの	43	0.8%	16
15	アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	39	0.7%	17
16	その他の漁具※	35	0.6%	—
17	ボトルのキャップ、ふた	34	0.6%	13
18	シートや袋の破片	27	0.5%	14
19	ウレタン	20	0.4%	21
20	生活雑貨（歯ブラシ等）	13	0.2%	18

R4重量ランキング

順位	R4	kg	割合
1	漁網（漁具）	919	17.4%
2	プラ製ロープ・ひも（漁具）	861	16.3%
3	硬質プラスチック破片	788	14.9%
4	ブイ（漁具）	591	11.2%
5	飲料用（ペットボトル）＜1L	426	8.0%
6	発泡スチロール製フロート・ブイ（漁具）	268	5.1%
7	飲料用（ペットボトル）≧1L	236	4.5%
8	その他（プラスチック製品で上記分類になく数が少ないもの）	150	2.8%
9	発泡スチロールの破片	132	2.5%
10	その他のプラボトル＜1L	111	2.1%
11	その他のプラボトル類≧1L	105	2.0%
12	カキ養殖用パイプ（長さ10-20cm程度）（漁具）	103	1.9%
13	ボトルのキャップ、ふた	61	1.2%
14	シートや袋の破片	60	1.1%
15	その他の漁具・釣具	56	1.1%
16	プラスチック製品で上記分類になく数が多いもの	53	1.0%
17	アナゴ筒（フタ、筒）（漁具）	51	1.0%
18	生活雑貨（歯ブラシ等）	44	0.8%
19	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm程度）（漁具）	37	0.7%
20	その他プラスチック袋（旧 ビニール袋_その他）	27	0.5%

※R4まで「その他の漁具・釣具」という品目であったが、R5より「その他の漁具」と「その他の釣具」に分けられた

参考1：漂着ごみ組成調査の概要

(1) 背景

漂着ごみの実態把握及び効果的な発生抑制対策実施のため、各都道府県はR2年度から地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン※に基づき漂着ごみの組成及び量を把握する調査を実施（R5年度は39都道府県・76地点で調査）。

※地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドラインを補完する資料として、「漂着ごみ組成調査に係るQ&A集」が公開されている。
https://www.env.go.jp/water/marine_litter/post_118.html

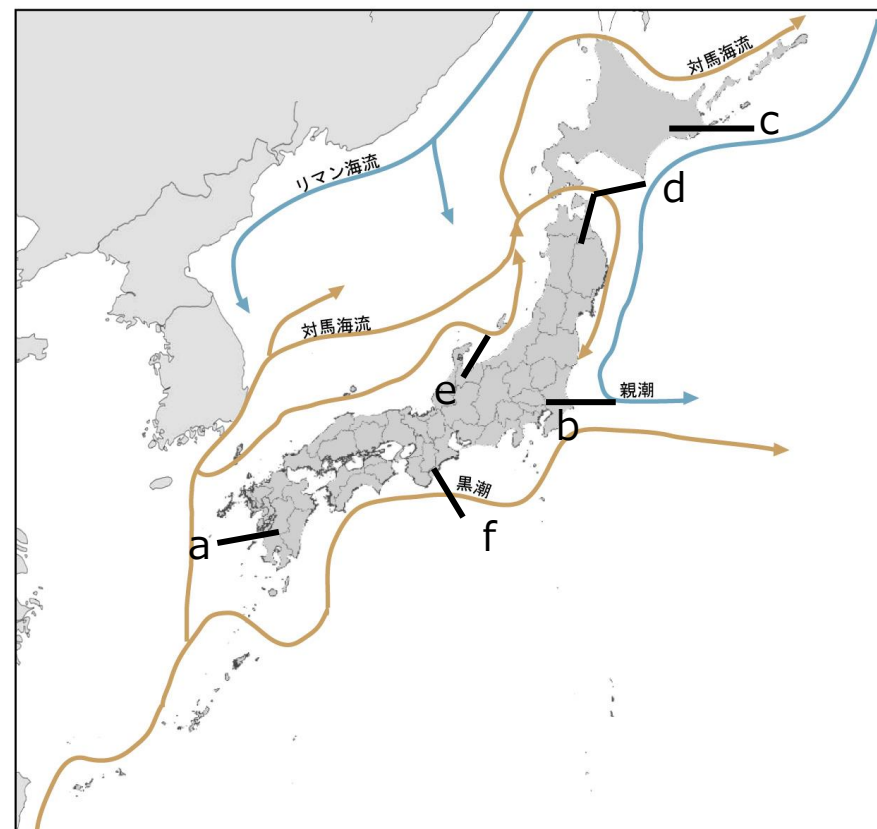
(2) 目的

海岸漂着物対策の対象や方向性、具体的な対策等の検討のための指標、さらに、実施した施策の長期的な評価指標を得ることを目的として、海岸及び地域ごとの特性・特徴及び時系列変動特性等の分析のため昨年度（R5年度）実施された調査結果を今年度（R6年度）取りまとめる。

参考2：海流を考慮した沿岸域の区分

表 海流を考慮した沿岸域区分の境界

海流	沿岸域区分の境界
a 対馬暖流と黒潮	熊本県と鹿児島県の県境
b 黒潮と親潮	千葉県と茨城県の県境
c 対馬暖流と親潮（根室方面）	納紗布岬灯台
d 対馬暖流と親潮（津軽海峡方面）	（北海道側は）広尾町とえりも町の町境 （青森県側は）尻屋崎灯台
e 対馬暖流上流と対馬暖流下流	石川県と富山県の県境
f 黒潮上流と黒潮下流	和歌山県と三重県の県境



各沿岸域区分の境界

※瀬戸内海域の区分については、瀬戸内海環境保全特別措置法の対象区域に従う

参考3：令和5年度の調査地点詳細



(出典：国土地理院地図より作成)

参考3：令和5年度の調査地点詳細



(出典：国土地理院地図より作成)

参考3：令和5年度の調査地点詳細



(出典：国土地理院地図より作成)